

6月29日における電力需給ひっ迫注意報の発令に伴う
節電のお願いについて（第5報）

2022年6月28日
送配電網協議会
電気事業連合会

東京電力パワーグリッド（以下、「東京電力 PG」）サービスエリアにおいては、現在、高気温影響による冷房需要等の需要の増加により、電力需給が厳しくなっているため、国による電力需給ひっ迫注意報が発令されていますが、現時点での最新の需給見通しを踏まえ、明日（6月29日）も引き続き電力需給ひっ迫注意報が継続されることとなりました。

東京電力 PG においては、お客さまに電気を安定的にお届けできるよう、引き続き全国の電力会社と連携して安定供給を維持すべく様々な需給対策に努めておりますが、気温の変動や突発的な電源トラブル等によりさらに電力需給が厳しくなった場合には、電力需給ひっ迫警報が発令されるおそれもあります。

つきましては、東京電力 PG サービスエリアの皆さまにおかれましては、暑い時間帯には冷房等を活用いただきつつ、使っていない照明を消すなど、引き続き無理のない範囲での節電をお願いいたします。とくに、電力需給が厳しくなる明日 15 時～20 時の時間帯は、無理のない範囲でできる限りの節電へのご協力をお願いいたします。

なお、昨日、北海道電力ネットワークおよび東北電力ネットワークサービスエリアにおいて、電力需給ひっ迫準備情報が発信されましたが、明日はこれらのサービスエリアでは予備率が 5%以上を確保できる見込みのため、電力需給ひっ迫注意報は発令されておられません。

※電力需給ひっ迫注意報

実需給日前日の時点において広域予備率 3～5%となる見通しの場合に、前日 16 時を目途に資源エネルギー庁が発令

<参考>

- ・ 経済産業省資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/shoene_setsuden/
- ・ 電気事業連合会「省エネ・節電お役立ち情報」
<https://www.fepec.or.jp/sp/powersaving/index.html>



以上